

—子どもたちに戦争も核兵器もない世界を—

伊那市民平和のつどい

市民平和祈念式典 **8月6日(木)** **あさ 8時**
(平和のいのり) 丸山公園(常圓寺横)「原爆の火」平和の塔前

どなたでも参加できます

■伊那市民平和のつどい40周年記念講演会



ノーベル平和賞 受賞!

日本原水爆被害者団体協議会 代表委員

田中 熙巳 氏 講演会



田中熙巳(たなか・てるみ)氏
長崎で被爆し、親族5人を亡くす。
東北大学助教授、十文字学園短大
教授、
日本被団協事務局長を歴任)

**核兵器のない平和な未来へ
～次世代へのメッセージ～**

非核平和都市宣言をさらにすすめる伊那市民の会と伊那市の共催による「伊那市民平和のつどい」は今年で40周年となり、日本被団協・代表委員の田中熙巳氏をお迎えして講演会を開催できることとなりました。非核三原則堅持、核兵器禁止条約批准をめざす運動をすすめるために多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

日 時 **8月30日(日)** 午後 1:30 開演 (開場 12:45)

会 場 **伊那市いなっせ 6F ホール**

(駐車場はいなっせか近くの市営駐車場を利用ください。駐車券を出します)

協力費 **500 円** (前売り券なし・満席になると入れません・高校生以下無料)

主 催 非核平和都市宣言をさらにすすめる伊那市民の会
共 催 伊那市

伊那市民の会お問い合わせ TEL.080-3704-1084 (宮下与兵衛)

いなっせ会場お問い合わせ TEL.0265-78-5801

裏面もごらんください

【伊那市創造館1階特別展示室】戦争と平和を考える特別展

【8月の催し】 ■ 期間：8月1日(土)～30日(日)10時～17時 (最終入場は16時45分)

芸術家が戦争に動員させられた「戦争画」展



中村不折 「日本海海戦の図」



宮本三郎 「山下パーシバル両司令官会見」

戦時中は国民すべてが戦争に動員され、画家も「従軍画家」として「戦争画」を描かされました。

今回は陸軍美術協会が昭和18年に発行した『大東亜戦争陸軍作戦記録画』に収められた著名な画家による「戦争画」(複製)を展示します。藤田嗣治や向井潤吉、川端龍子など、また郷土が生んだ画家で書家の中村不折の戦争画は全集にも収録されていないもので、初公開です。

【9月の催し】 ■ 期間：9月3日(木)～28日(月)10時～17時 (最終入場は16時45分)

(休館日は火曜日(22日も)と24日(木))

世界的陶芸家・北一明 展覧会

反核デスマスクと耀変天目茶碗



北一明は飯田市出身の陶芸家で、宗代の耀変天目を研究し、初めて独自に作り出した陶芸家で、その作品は大英博物館、エルミタージュ美術館、バルセロナ国立陶芸美術館、故宮博物院、上海美術館はじめ世界の著名美術館に収蔵展示されています。

1970年代からは反戦・反核をテーマに作品を制作し、海外の著名人たちの推薦でノーベル平和賞にノミネートされました。

2013年に亡くなりましたが、2023年に飯田市に記念館が建設され、元法政大学総長の田中優子さんが名誉館長を務められておられます。

今回は反核デスマスクの作品を中心にお借りして特別展示いたします。

※ 駐車場は「いなっせ駐車場」をご利用の上、駐車券を創造館1階事務所までお持ちください。

主 催 非核平和都市宣言をさらにすすめる伊那市民の会

共 催 伊那市、伊那市創造館

伊那市民の会お問い合わせ TEL.080-3704-1084 (宮下与兵衛)

創造館お問い合わせ TEL.0265-72-6220



平和のいのり 8月6日(木) 8時

どなたでも参加できます

丸山公園(常圓寺横)「原爆の火」平和の塔前

裏面もごらんください